

【 サッカー教室を活動再開する上での感染症対策 】

三密（密接、密集、密閉）を避けて活動を行っていきます。そのため、下記の事項を当クラブとして行っていきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

（1）感染症対策ガイドライン

【活動前】

- ・会場へ到着後、手洗い、うがいを励行する
- ・体調チェック票を自宅で記入の上、提出する→体調不良時は参加自粛する
- ・検温→37.5℃以上の場合は参加禁止とする
（参加者名簿に記載→参加者の把握）
- ・移動時、活動開始まではマスクを着用する
- ・荷物の間隔を 1m 以上空けて置く

【活動中】

- ・手洗い、うがいを励行する（20～30分毎に行う）
- ・三密を避けたメニューへの変更や人員配置する

【活動後】

- ・手洗い、うがいをして帰宅する
- ・活動終了後はマスクを着用する
- ・備品等の消毒する
- ・活動終了後、速やかに帰宅するように促す

【保護者】

- ・保護者は原則送迎のみとし、活動会場への立入及び見学の禁止とする
（園児のみ保護者で見学が必要な場合は、グラウンド内ベンチは使用不可とし、マスクを着用の上、スタンドにて 1m以上間隔を空けて見学とする）

（2）運用方法（再開の流れ）

- 段階的に活動頻度を増やす
- 原則、トレーニングのみとし、当面对外試合を自粛する
- 感染防止対策として上記（1）感染症対策ガイドラインに加えて、下記対策を講じる
 - ・挨拶や集合してのコーチングを簡素化する
 - ・指導者は当面、活動中もマスクを着用する
 - ・小まめに水分補給する
 - ・他人の物を不必要に触らない

※指導者を含め、選手及びその保護者の皆様を守るためにもご協力をお願いいたします。